

# 原村商工業振興審議会次第

令和3年11月19日(金)

午前9時から

原村役場 講堂

出席

出席

委員(8名)

牛山徳康、宮坂早苗、佐宗 利江

小平春仁、秋山静男、丸茂裕子、

松尾靖

事務局 小池課長、菊池係長、牛山

欠席

委員(1名) 長田秀夫

1. 開 会 商工観光課長
2. あいさつ 五味村長
3. 委嘱状交付
4. 自己紹介
5. 正副会長選出、牛山徳康 会長、宮坂早苗 副会長 あいさつ

村長退席

6. 会議事項
- 1) 原村起業チャレンジ補助金の審査について

原村起業チャレンジ補助金事業について事務局説明

および、会議事項 2) 原村商工業活性化補助金について、続けて事務局説明

1. 事業者 a 、 a さんのご説明

A 委員：宿泊はいくらほどか。

a さん：春・夏、素泊まりで一人 5500 円。一部屋に 3 人で宿泊するのが一番安く 4000 円台だ。食品は通常のスーパーより高いが、大量生産・大量消費ではないと考えている。以前の形態では従業員を雇い多く作っていたが、現在は通販も視野に入れている。適正な価格で良い材料を使いたい。

A 委員：商品の販売は通販の比重が高いのか。

a さん：多いのは来店のお客様だ。

B 委員：資料に原村の中でオーガニック、無添加などの食品の提供が少ないとあるが、村内にそうした農家が少ないと思う。今現在そうした農家と連携しているか、または、今後取り組む予定があるか。

a さん：完全オーガニックは難しいことで、地元産ではあるがオーガニックではない食材も使っている。自分で野菜も作り、近くの農家から無農薬の素材を仕入れることもある。なるべく良いものを取り入れ、顔が見える方の食材を使いながら、野菜に付着した農薬を落とす手法なども取り入れたい。

C 委員：IT や動画の知識をお持ちのようだ。そうしたことでより商品を知っていただくことが必要のように思います。

a さん：通販のホームページが 2 つあり、現在は決済のできるホームページとなった。商品を写真や動画で見られるホームページを作成したところ販売が増えてきており、動画の配信も行っています。

## 2. 事業者 b、 b さんのご説明

B 委員：連携している建材事業者は県内の事業者か。

b さん：諏訪にある事業者で県産材の製材を使っている。

A 委員：修理などはご自身でするのか。

b さん：すべて自分だ。ホームページもぜひご覧いただきたい。

A 委員：客は近隣の方か。

b さん：現場は近い場所が多く、松本から長野県内、新潟県などをフォローしている。郵送でのやり取りは全国が対象だ。

A 委員：比率としてはどの業務がメインか。

b さん：整備作業に注力している。また、ホームページの作成業務は利益率が高い。売り上げよりも利益を追求したい。

事務局：近隣の業者との付き合いはありますか？

b さん：この辺での取引というのはないが、松本周辺を主に営業をしている。ゆくゆくは原村の事業者の方との取引も考えている。

事務局：建設業の方は多くが商工会に所属されているので、そちらで相談されるのも良いかと考えます。

B 委員：農家では投光器を良く使っている。地元の方を手助けしていただけたらありがたい。

b さん：ぜひそうしたい。

B 委員長：さまざまな技術を持った事業者と連携されることをお願いしたい。

b さん：ご意見に感謝する。

### 3. 事業者 c、c さんのご説明

A 委員：オープン当時から客が多かったように感じたが、コロナ等の影響はどうか。

c さん：家庭で楽しめる方が多く、今もたくさんの方にご来店いただいている。

事務局：今後、事業内容で拡大する部分がありますか？

c さん：店内に飲食スペースがあるが、コロナの影響でまだできていないため、今後行いたい。また土産品の販売を考えたい。原村のセロリ等、農産物生かしたいと考える。

#### 2) 原村商工業活性化補助金の審査について 3 件

A 委員：どのような基準で考えたらよいか

事務局：計画や見通しが良く、新規性がある、地元に着して欲しいなどの視点から支援するか決めていただきたいと思います。

議長：1 件目の方は原村の自然や風景、野菜を生かしてくれるということでした。屋外にテラスを作るなど力を入れたいということだった。

C 委員：原村では高いと思う人もいるだろうが、都内から来た人には適正ではないか。

事務局：村内の野菜を使っていくなど、チャレンジしている内容が非常に良かった。

D 委員：ペンションの活性化につながって非常に良い。料金も高いというが、それでも認められるものはある。宿泊に来た人は好ましく思うのではないか。

議長：金額はいくらにするのが良いか。

B 委員：紙に書いて集計するのはどうか。

事務局：承知しました。支給するべきと思う金額と、ご意見があればご記入ください。

#### 集計

事務局：1 件目に関して、50 万円が 5 名、30 万円の方が 2 人でした。

議長：50 万円というご意見が多かったがどうか。異議なければ 50 万円とします。

異議なし。50 万円に決定。

事務局：2件目は50万円が2人、30万円が3名、10万円が1名、見送りが1名でした。

議長：ご意見のある方。

B委員：50万円とした。村内に同じような事業者がなく、建築ではありますが多分野と連携していける。事業主ひとりのため、本人に何かあったときの危機管理が確認できないが、ぜひお考え直しいただきたい。

A委員：おひとりということで継続性が不明な点から30万円とした。

議長：他にあるか。

E委員：30万円。目のつけどころが良い。需要が出るのではないか。人を増やさないと対応しきれなくなるかも知れないところが心配だ。

D委員：30万円、事業をはじめて日が浅いのでどうなっていくのか、地域の業者と連携していく部分に期待をこめた。

議長：30万円よろしいでしょうか

異議なし。30万円に決定。

事務局：3件目については50万円の方が3名、30万円の方が2名でした。

議長：事業者cについてご意見のある方。大変頑張っているようだった。50万円よろしいか。

異議なし。50万円に決定。

### 3) 制度資金の申請状況について (R3.10 月末現在)

#### 事務局により事業の概要説明および事業者dについて説明

事務局：消耗品は対象とせず、1つにつき購入価格10万円以上の償却資産以上のものを補助金の対象とした方が良いのではないかと考えます。

議長：ご意見を。

A委員：事務局の案が良い。

F委員：コロナの補助金を使う方が補助率が高いのではないか。

事務局：補助金によっては他と重複できないが、有利な方を選ぶなど、申請される方の判断となります。

議長：エアコンのみを対象とする。

#### 事業所eの申請について事務局説明

議長：事業所eについて、意見がないようなので決定とする。

事業所 f の申請について事務局説明

議 長：以上について、決定とする。

4) 令和 3 年度 緊急経済対策事業について

事務局説明

議 長：チャレンジ補助金について継続を認めてよろしいか。

異議なし、継続決定。

議 長：全体を通して何か意見があるか。

A 委員：令和 2 年度に中小企業販路開拓補助金が緊急経済対策としてあるが、他の市町村では通常の補助金だ。工業メッセに出展する際に補助金がないのは原村だけとなっているので、ぜひ通常の補助金で計上をお願いしたい。

事務局：販路開拓補助金は昨年度作成したのですが、いったん終了しています。今年度の当初予算で工業メッセへの補助金として予算を計上していますのでご利用いただきたい。

5) その他

事務局：この審議会は年 2 回程度となります。

7. 閉 会 牛山会長